

京都工芸繊維大学における女性の割合

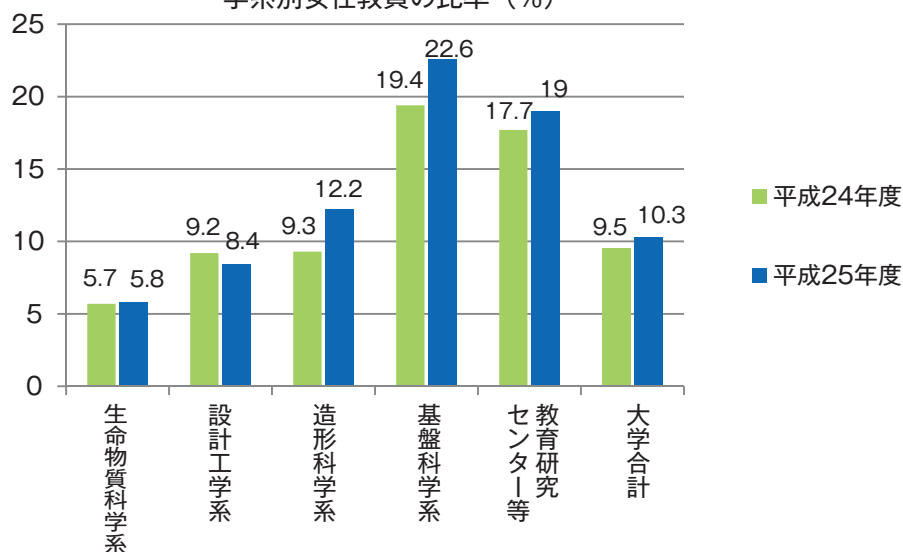
【女性研究者（常勤教員）の在籍比率データ（平成 24 年度・平成 25 年度）】

※各年度 5 月 1 日現在

学系別在籍比率

学系等	平成 24 年度			平成 25 年度		
	全体（人）	女性（人）	女性／全体（%）	全体（人）	女性（人）	女性／全体（%）
生命物質科学系	106	6	5.7	103	6	5.8
設計工学系	98	9	9.2	95	8	8.4
造形科学系	43	4	9.3	41	5	12.2
基盤科学系	31	6	19.4	31	7	22.6
教育研究センター等	17	3	17.7	21	4	19
大学合計	295	28	9.5	291	30	10.3

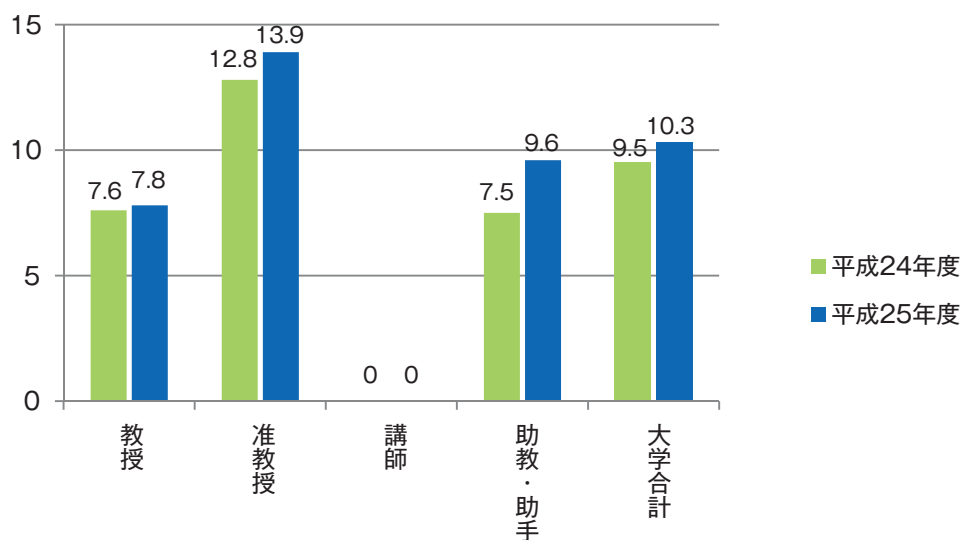
学系別女性教員の比率（%）



職名別在籍比率

職名	平成 24 年度			平成 25 年度		
	全体（人）	女性（人）	女性／全体（%）	全体（人）	女性（人）	女性／全体（%）
教授	132	10	7.6	129	10	7.8
准教授	109	14	12.8	108	15	13.9
講師	1	0	0	2	0	0
助教・助手	53	4	7.5	52	5	9.6
大学合計	295	28	9.5	291	30	10.3

職名別女性教員の比率 (%)

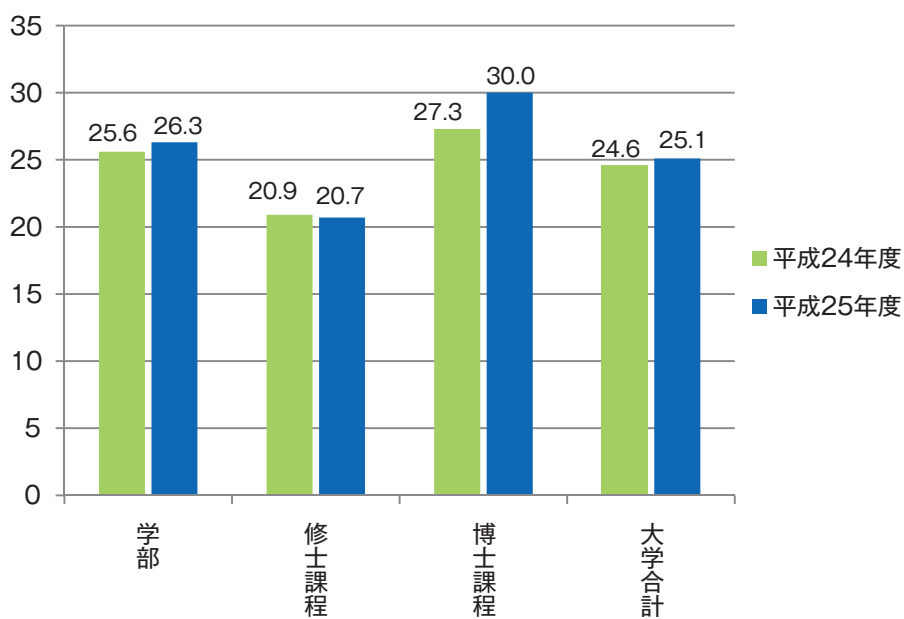


【女子学生の在籍比率データ (平成 24 年度・平成 25 年度)】

※各年度 5 月 1 日現在

	平成 24 年度			平成 25 年度		
	全体 (人)	女性 (人)	女性/全体 (%)	全体 (人)	女性 (人)	女性/全体 (%)
学 部	2913	746	25.6	2905	763	26.3
修士課程	933	195	20.9	952	197	20.7
博士課程	176	48	27.3	204	61	30.0
大学合計	4022	989	24.6	4061	1021	25.1

女子学生の在籍比率 (%)



KIT 男女共同参画推進センター構成

【平成 24 年度】

※平成 24 年 12 月 1 日現在

センター長（理事・副学長）

森迫 清貴

コーディネータ

森山 文恵

○室員

理事・副学長

竹永 睦生

理事・事務局長

山下 馨

工芸科学研究科長

松野 謙一

教育研究推進支援機構長

森 肇

生命物質科学系長

原田 俊郎

生体分子工学部門教授

亀井加恵子

電子システム工学部門教授

大柴小枝子

建築造形学部門准教授

清水 重敦

言語・文化部門准教授

竹井 智子

人事労務課長

坂口 義美

研究推進課産学連携室 知的財産係長

三宅 由華

【平成 25 年度】

※平成 25 年 4 月 1 日現在

センター長（理事・副学長）

森迫 清貴

コーディネータ

森山 文恵

事務補佐員

久米由美子

○室員

理事・副学長

竹永 睦生

理事・事務局長

山下 馨

工芸科学研究科長

松野 謙一

教育研究推進支援機構長

森 肇

生命物質科学系長

原田 俊郎

生体分子工学部門教授

亀井加恵子

電子システム工学部門教授

大柴小枝子

建築造形学部門准教授

清水 重敦

言語・文化部門准教授

竹井 智子

人事労務課長

坂口 義美

研究推進課産学連携室 知的財産係長

三宅 由華

【平成 25 年度】

※平成 26 年 1 月 1 日現在

○室員

理事・副学長

竹永 睦生

理事・事務局長

小原 康伸

工芸科学研究科長

松野 謙一

教育研究推進支援機構長

森 肇

生命物質科学系長

原田 俊郎

生体分子工学部門教授

亀井加恵子

電子システム工学部門教授

大柴小枝子

建築造形学部門准教授

清水 重敦

言語・文化部門准教授

竹井 智子

人事労務課長

坂口 義美

研究推進課産学連携室 知的財産係長

三宅 由華

他大学・関係機関のセミナー等参加状況

女性研究者支援や男女共同参画を推進するため、他大学や関係機関、自治体などのセミナーに参加し、担当者等との情報交換やネットワーク構築を図りました。

【平成 24 年度 参加状況】

開催日	主催者	セミナー等名
11月20日	文部科学省	女性研究者研究活動支援事業合同シンポジウム ～今後の女性研究者研究活動支援について～
11月29日～30日	国立女性教育会館	平成24年度大学等における男女共同参画推進セミナー

【平成 25 年度 参加状況】

開催日	主催者	セミナー等名
4月17日	滋賀医科大学	男女共同参画推進のための講演会
5月20日	滋賀県	女性活躍推進フォーラム
6月5日	京都市	介護と仕事の両立のために企業ができること
6月6日	大阪府	女性相談研修：男女共同参画をめざす相談事業のあり方
8月22日～23日	国立女性教育会館	平成25年度男女共同参画推進フォーラム
11月11日	文部科学省	女性研究者研究活動支援事業シンポジウム2013 ～世界で活躍できる理系女性研究者の育成～
11月12日	日本大学 他	第5回日中韓女性科学技術指導者フォーラム
11月16日	東京医科歯科大学	シンポジウム ダイバーシティの更なる実現に向けて
11月28日～29日	国立女性教育会館	平成25年度大学等における男女共同参画推進セミナー
12月13日	京都経営者協会	ダイバーシティマネジメント 女性の活躍を企業の力にする

他大学との意見交換（平成24年度・平成25年度）

- 東京大学
- 東京医科歯科大学
- 東京学芸大学
- 岐阜大学
- 滋賀医科大学
- 奈良県立医科大学
- 京都府立医科大学
- 京都府立大学
- 名古屋工業大学
- 舞鶴工業高等専門学校
- 一橋大学

（順不同）

○京都工芸繊維大学 「女性研究者研究活動支援事業」概要

(文部科学省「女性研究者研究活動支援事業シンポジウム 2013」掲示ポスター)



京都工芸繊維大学 KIT女性研究者支援

平成24年度 文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「女性研究者研究活動支援事業」

男女共同参画推進体制



推進のための取り組み

研究活動とライフイベントの両立支援
男女共同参画に向けての意識啓発活動
女性研究者ネットワークの構築

達成目標

女性研究者の在籍比率 平成26年度13% 平成27年度15%へ
女性研究者の採用比率 平成26年度33%へ
ライフイベント要因の女性研究者の離職をゼロに

男女共同参画に向けての意識啓発

●KIT男女共同参画推進セミナーの開催

キックオフセミナー (平成25年2月22日)

「女性研究者の活躍と男女共同参画社会」

第2回セミナー (平成25年9月19日)

「仕事と育児・介護の両立 カジダン・イクメン・ケアメン

一体験しています！」

第3回セミナー (平成25年10月18日)

「理系の仕事とキャリアデザイン—経験者に聞く！」

第4回セミナー (平成25年11月8日)

「未来を創る理系キャリア—私の選択」



キックオフセミナーの様子 第2回セミナー講師：渡美由喜氏・富田昇彦氏 第3回セミナー 第4回セミナー

●男女共同参画に関する意識調査

男女共同参画を推進し支援制度の充実と環境整備につなげるため
男女共同参画に関する意識調査を実施。

対象	調査方法	実施期間
本学教職員	無記名アンケート方式	平成25年7月1日～7月31日

研究活動とライフイベントの両立支援

●研究支援員制度

育児や介護期の研究活動支援のため大学院生等を研究支援員として
配置し、ライフイベント期の女性研究者などを支援。

年度	利用者数	利用事由
平成24年度	10名	育児8名・介護2名
平成25年度前期	12名	育児10名・介護2名

●両立支援相談

女性研究者などが研究と生活を両立できるよう出産・育児・
介護などのライフイベント上の悩みや相談にコーディネータ
が対応。

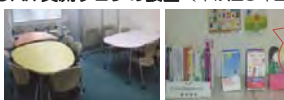


●ベビーシッター育児支援制度

こども未来財団のベビーシッター育児支援割引券による費用補助。

女性研究者ネットワークの構築

●KIT交流サロンの設置 (平成25年2月)



多目的に活用できる交流サロン。
育児・介護、理系キャリアに関する
図書やDVDの貸出しも行っていきます。

●女性教員交流会、ランチミーティングの開催



和やかな雰囲気の中、幅広い会話が
飛び交いました。学系、分野を超えて、
交流のきっかけに！

女性研究者の裾野拡大

●男女共同参画社会を実現するための教育プログラムの実施

理系大学出身の女性講師などを招いて、理系のキャリア形成と
男女共同参画をテーマにした講演会を
平成22年度より継続開催。



●ロールモデルの紹介

本学女性研究者の多様な研究スタイルやキャリア経験を
ホームページで紹介。

情報発信

●KIT男女共同参画推進センターホームページの開設 (平成25年2月)



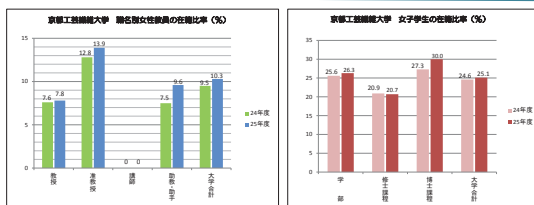
女性研究者支援や育児・介護支援制度の紹介、相談案内、
キャリア支援、研究公募情報、活動報告など様々な情報
提供を行っています。
URL <http://www.sankaku.kit.ac.jp/>

●ニュースレター、パンフレットの発行 (平成25年3月)



KIT男女共同参画通信 ニュースレターを創刊、発行。
KIT男女共同参画推進センターパンフレット、両立支援相談
リーフレットを発行。みなさまのお手元にセンターの活動や
お役立ち情報を届けています。

学内データ <女性教員・女子学生の在籍比率>



～応援します！研究と生活の両立～

国立大学法人京都工芸繊維大学 KIT男女共同参画推進センター 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL・FAX 075-724-7757 E-mail sankaku@kit.ac.jp URL <http://www.sankaku.kit.ac.jp/>

KIT 男女共同参画推進センター参考図書

男女共同参画やワークライフバランス、育児・介護、理系キャリアに関する図書、DVD などを取り揃えました。貸し出しも行っていきます。

蔵書数：84 冊（図書 80 冊・DVD 4 セット）

【KIT 男女共同参画推進センター参考図書（一例）】

図書名	著者・編者	出版社	発行年
男女共同参画白書 平成 25 年版	内閣府男女共同参画局	全国官報販売協同組合	2013 年
男女共同参画と男性	(独) 国立女性教育会館		2013 年
男女共同参画社会を超えて	篠原 収	新水社	2008 年
ジェンダーの社会学入門	江原由美子・山田昌弘	岩波書店	2008 年
ポジティブ・アクションの可能性	田村哲樹・金井篤子 編	ナカニシヤ出版	2007 年
職場のワーク・ライフ・バランス	佐藤博樹・武石恵美子	日経文庫	2010 年
DVD ワークライフバランス	監修：佐藤博樹・小室淑恵	日本経済新聞出版	2009 年
ワークライフバランス	坂東眞理子・辰巳 渚 編著	朝日新書	2008 年
男たちのワーク・ライフ・バランス	ヒューマンルネッサンス研究所 編著	幻冬舎ルネッサンス	2008 年
「育メン」現象の社会学	石井クンツ昌子	ミネルヴァ書房	2013 年
育児介護休業・出産・母性保護のことならこの一冊	岡田良則・桑原彰子	自由国民社	2012 年
DVD 産休・育休ガイドシリーズ (3 枚組)	監修：河野真理子 他	日本経済新聞出版	2010 年
イクメンで行こう！	渥美由喜	日本経済新聞出版	2010 年
親力をのばす 0 歳から 18 歳までの子育てガイド	ジョーン・E・デュラント	明石書店	2009 年
「働く女性」のライフイベント	馬場房子・小野公一	ゆまに書店	2007 年
子育てハッピーアドバイス	明橋大二	一万年堂出版	2005 年
男性の育児休業	佐藤博樹・武石恵美子	中公新書	2004 年
ケアの社会学	上野千鶴子	太田出版	2011 年
よくわかる介護 (DVD 付)	主婦の友社 編	主婦の友社	2009 年
DVD 基本介護技術 (3 枚組)		(財) 介護労働安定センター	2007 年
男性介護者白書	津止正敏・斎藤真緒	かもがわ出版	2007 年
やさしい介護 目で見ると	読売新聞社生活情報部 編	生活書院	2006 年
LEAN IN 女性、仕事、リーダーへの意欲	シェリル・サンドバーグ	日本経済新聞出版	2013 年
なぜ理系に進む女性は少ないのか？	スティーブン・J・セシ 他編	西村書店	2013 年
女性研究者のエンパワーメント	伊藤セツ	ドメス出版	2008 年
素敵にサイエンス 研究者編	鳥養映子・横山広美 編著	近代科学社	2008 年
科学者たちの奇妙な日常	松下祥子	日経プレミアシリーズ新書	2008 年
科学する心 ―日本の女性科学者たち―	岩男壽美子・原ひろ子 編	日刊工業新聞社	2007 年
理系白書	毎日新聞科学環境部	講談社文庫	2006 年
しなやかにプロフェッショナル	日本女性技術者フォーラム調査部会 編著	新水社	2004 年

発行 平成 26 年 7 月

国立大学法人京都工芸繊維大学 KIT 男女共同参画推進センター

住 所 〒 606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
京都工芸繊維大学 (2 号館 南棟 1 階 134 号室)

電話 & FAX 075-724-7757

ホームページ <http://www.sankaku.kit.ac.jp/>

E-mail sankaku@kit.ac.jp